

55名の生徒が巣立っていきました 卒業証書授与式

3月13日（土）平成2年度第74回卒業証書授与式を挙行了しました。昨年度と同様にコロナ禍の式典とあって、卒業生、保護者、教職員、在校生代表1名だけでの卒業式となりました。55名の卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。卒業証書には「中学校の全課程を修了したことを証する」と書いてあります。この一言に卒業生の3年間のすべてが凝縮されています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの学校行事が、中止・縮小・変更を余儀なくされました。しかし、そのような多くの制約がある中で、最上級生として試行錯誤、工夫改善を図りながら全力で取り組んでくれました。コロナ禍の中での行事の在り方を考えさせられた1年でもありました。

校長式辞、教育委員会告辞に続いて、在校生を代表してただ一人式に出席した森大地くんが、「(前略) 今年は、新型コロナウイルス感染症により、いくつもの壁がちはばかりでした。そんな壁を乗り越えてきた先輩方の姿は、頼もしく感じました。体育大会、今年は午前中の開催となりましたが・・・、合唱コンクールでは・・・、部活動では・・・、生徒会では・・・。」と、卒業生の活躍をふりかえるとともに、後輩を引っ張ってくれたことに対する感謝の言葉を述べました。そして「これから先輩方は、一人一人が選んだ道に向かって進んでいけます。

時には迷ったり、つまずいたり、嫌になることもあるでしょう。しかし、ここ米野岳中での仲間とのかけがえのない日々は、きっと先輩方にとって、辛いとき苦しいときの支えになる人生の宝物となることでしょう。その学びを胸に、夢へ向って突き進んでください。」とエールを送りました。

これに答えて、卒業生を代表して古庄彩乃さんが答辞を述べました。「三年前の春、私たちは入学してきました。入学してすぐ、テスト、体育大会、集団宿泊と、行事が待ち受けていて毎日毎日くたくたになって帰っていました。集団宿泊では、薪を燃やして頑張って作ったカレーがあまりおいしくなかったこと。先生が身体を張って場を盛り上げて下さり爆笑したこと。皆で大声で笑い、たくさんの思い出を作りました。こうして、行事を通して私たちの団結力は強まり、男女関係なく仲のいい学年になっていきました。」と、3年間の思い出を振り返りました。

さらに「そして、お父さん、お母さん。私の体調が悪く検査を受けたとき、すごく心配して気遣ってくれましたね。

おかげで不安が薄れ強力な心の支えとなりました。ありがとう。私だけでなく、三年生一人一人が、家族に支えられてここまで来ることができていると思います。」と両親、家族、仲間、教師への感謝の念を述べました。

最後に「これからも私たちは社会に出て、たくさんの敵と戦わなければいけません。ですが、私たち三年生には、仲間や先生方、そして家族という強力な味方がいます。私はみんなのいる米野中が好きすぎて、ここを離れると思うととても寂しい気持ちでいっぱいです。けれどお別れの時が来ました。鲁迅は言いました。『もともと地上に道はない。歩く人が多くなればそれが道となるのだ。』と。これから私たちはそれぞれの『道』を歩んでいきます。もし、行く先に『道』が無くても、私たちは道を作ることができます。私たちはどこへでも行けます。何にでもなれます。みんなとの思い出や、感謝を胸に精いっぱい羽ばたいていしましょう。」とこれからの決意を力強く述べました。

新型コロナウイルス感染防止のため、出席者を限定し、時間短縮を図りながらのシンプルな式でしたが、多くの卒業生、保護者の方々が涙を流された感動的な卒業式でした。



【 卒業証書を受け取る荒木陽輝くん 】



【 答辞を読み上げる古庄彩乃さん 】

一人一台のタブレットが配備されました

2月末、待望の一人一台のタブレット端末が配備されました。これまでは、パソコン室にデスクトップ型のパソコンが40台ありましたが、機種が古く、インターネットで調べ学習等をする際に一斉に使うと、とても時間がかかっていました。複数の学級が同じ授業時間に使うこともできませんでした。

もともと本年度中に、生徒数の3分の1の台数のタブレットが配備される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校が長期にわたり、家庭学習に有効であるとの認識から一気に全生徒数配備されることになりました。持ち運びもできることから、使う場所を選ばず、すべての教科の授業で使うことができます。3月初めにさっそく全学級でタブレットを使う上での約束事や基本操作などについて、情報教育担当の教師およびICT支援員による研修が行われました。令和3年度には、日常的にタブレットを使った授業風景が見られることになりそうです。



【研修のひとコマ】

最後の給食をランチルームで食べました！3年生

本校では、給食は、全校生徒と教職員全員がランチルームに一同に会して食べるのが通常のスタイルです。しかし本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、それぞれの教室で、しかもグループを作らず全員が前を向いて食べています。



【中学校最後の給食をランチルームで食べる3年生】

3月12日（金）3年生にとっては中学校最後の給食となりました。「最後ぐらいランチルームで食べたい。」という子どもたちの希望を叶え、ランチルームで食べました。と言ってもコロナ禍での給食とあって、全校生徒というわけにはいきません。3年生全員と職員が、前を向いて食べました。この日の献立は、古代ご飯、はんぺん汁、コールスローサラダ、鶏の唐揚げ、ケーキという卒業祝献立でした。子どもたちは、中学校最後の給食を本校で3年間一緒に過ごした仲間とともにしっかり味わって食べていました。おそらくこれまでで一番おいしかっただろうと思います。

新しいトイレが完成しました！快適です！

長年の懸案であったトイレの洋式化工事が完了し、体育館を除くすべてのトイレが新しくなりました。教室棟の3階・2階・1階へ、さらに管理棟の3階・2階・1階へと工事が進められ、先日、完成しました。天井の照明や換気扇はセンサーで点灯、作動。温かい便座にウォッシュレット付きの便器、自動洗浄の男子の小便器と、いたれりつくせりで快適です。



【完成したトイレ】

【令和3年度当初の行事予定】

※予定です。新型コロナの状況等により変更の可能性あります。

- 4/8(木)就任式・第1学期始業式
- 4/9(金)令和3年度入学式
- 4/12(月)標準学力検査・進路適性検査・知能検査・交通安全教室
- 4/13(火)標準学力検査・部活動紹介
- 4/14(水)振替休業日(4/17分)
- 4/15(木)地区生徒会・生徒会委員会
- 4/16(金)小中合同歓迎遠足
- 4/17(土)授業参観・PTA総会・部活動後援会総会
- 4/19(月)体育大会結団式
- 4/20(火)家庭訪問(～4/26)
- 4/21(水)体位測定
- 5/6(木)体育大会練習開始
- 5/12(水)体育大会予行練習
- 5/13(木)振替休業日(5/15分)
- 5/15(土)体育大会

【編集後記】

新型コロナに始まった令和2年度がまもなく終わろうとしている。多くの学校行事が中止・縮小・変更を余儀なくされた。体育大会は9月に移動し午前半日の開催。文化祭(米野中祭)は合唱コンクールだけに特化して生徒だけの開催となった。全校集会をはじめとする集会活動は図書室からのリモート中継による開催となった。

さまざまな制約の中にあっても、子どもたちは全力で取り組んでくれた。「我 当に我が為すべきことを行う 我 総てに克つ」の校訓を彷彿とさせてくれた。

私の学校便り「きずな」もこれが最終号となる。読んでいただいたすべての方に感謝。ありがとうございました。(篤)